

らくらく 操作ガイド

温度、湯量を変更するには

確認するには

節電するには

こんなときの対処法

日時を設定するには

開放型、密閉型貯湯システム(6センサ方式)

■各部の名称とはたらき

リモコン名称

リモコンの名称(設置場所など)を登録できます。

液晶表示部 (バックライト付)

フルドット液晶の採用で見やすい画面。わかりやすく操作ができます。

バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。バックライトのみ点灯します。(「運転/停止」ボタンは除く)

メニュー

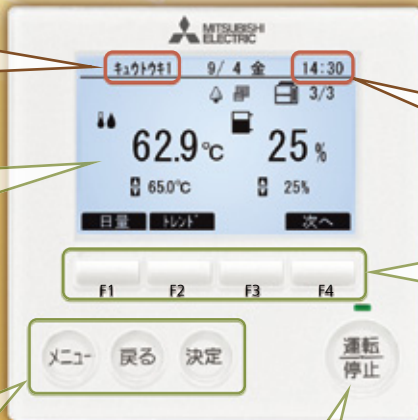
メインメニューから、スケジュール設定、初期設定が可能です。

戻る

前の画面に戻ります。

決定

設定の決定をします。


 0.5°C単位で
きめ細かく
温度管理

 貯湯量は
1%単位で
設定可

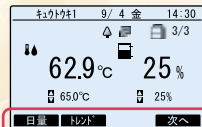
時刻表示

現在の時刻を表示します。

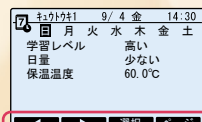
ファンクション

操作する画面によって操作ガイドの表示が変わります。操作ガイドにしたがって操作してください。

▶メイン画面



▶メニュー画面



操作ガイド

運転/停止



ボタンを押すと、ランプが緑色に点灯し、運転を開始します。



ボタンをもう1度押すと、停止要求メッセージ画面が現れますので、[F3]ボタンを押すとランプが消灯し、運転を停止します。
※立ち上げ時、異常時はLEDが点滅します。



このガイドは業務用エコキュートのリモコンをお使いになる方のために、基本操作の手順を中心に説明します。さらに詳しい内容については、取扱説明書をご覧ください。

画面表示

現在貯湯温度

現在タンクに入っているお湯の温度を表示します。

目標貯湯温度

現在設定されている目標貯湯温度を表示します。
(温度の変更は週間または指定日スケジュールで行います)

日出湯量履歴

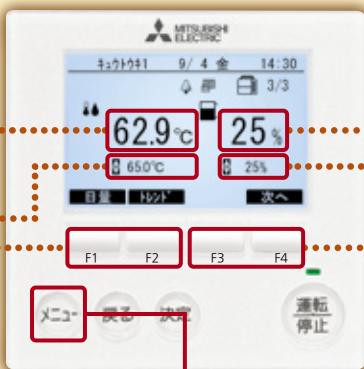
1日に使用したお湯の量を%表示します。
過去27日分まで表示できます。
[F1]、[F2]ボタンでページを切り替えます。

日出湯量履歴	1/3
1/01: 50%	12/27: 185%
12/31: 70%	12/26: 250%
12/30: 100%	12/25: 240%
12/29: 150%	12/24: 150%
12/28: 80%	12/23: 80%

週間スケジュール

曜日および時刻に対する目標の温度と湯量を設定します。
翌週以降も曜日ごとに設定した値で運転します。

日	月	火	水	金	土	日
▶ 1	8:30	77.0°C	25%			
2	15:00	38.5°C	33%			
3	23:45	62.7°C	58%			
4	---	60.0°C	100%			

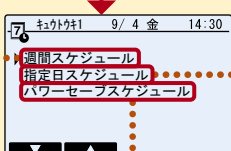


現在貯湯量

現在タンクに入っているお湯の量を表示します。

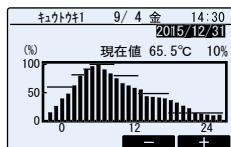
目標貯湯量

現在設定されている目標貯湯量を表示します。
(貯湯量の変更は週間または指定日スケジュールで行います)



湯量トレンドグラフ

1時間ごとの目標貯湯量、実貯湯量をグラフ表示します。
[F3]、[F4]ボタンで日付を変更します。
過去28日分まで表示できます。



パワーセーブスケジュール

パワーセーブを行う時間帯と制御値を設定します。

日	月	火	水	金	土	日
▶ 1	16:01/01	---	---	16:01/03		
2	1:00PM	---	---	3:00PM	90%	
3	3:00PM	---	---	5:00PM	80%	
4	---	---	---	---	---	---

指定日スケジュール

期間を指定して、目標の温度と湯量を設定します。
期間外になると週間スケジュールの設定に戻ります。

日	月	火	水	金	土	日
▶ 1	16/01/01	---	---	16/01/03		
2	13:40	---	---	49.0°C	48%	
3	22:30	---	---	82.5°C	51%	
4	---	---	---	60.0°C	100%	

温度、湯量を変更するには

温度、湯量の変更は週間スケジュール、または指定日スケジュールの設定で行います。

温度、湯量を変更し、
変更した設定値を以降も維持したい。

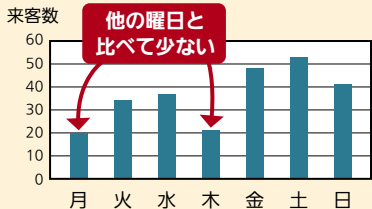
週間スケジュールで温度・湯量を変更する。
曜日および時刻に対する目標の温度と湯量を設定します。
翌週以降も曜日ごとに設定した値で運転します。

一定期間だけ
温度、湯量を変更したい。

指定日スケジュールで温度、湯量を変更する。
期間を指定して目標の温度と湯量を設定します。
期間外になると週間スケジュールの設定に戻ります。

▶週間スケジュールで温度、湯量を変更する。

曜日により使用湯量にバラツキがある場合は・・・



- 曜日により必要な湯量が異なる。
- 効率的な湯量で制御したい。

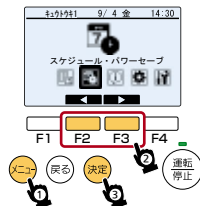
「週間スケジュール」で変更!

指定した曜日に対して、温度や湯量を変更できます。

※ 1曜日に最大8時刻のスケジュールが設定できます。

設定例: 月曜日と木曜日の10時～15時での温度を55℃⇒60℃、貯湯量を45%⇒33%にする。

1 「スケジュール」を表示



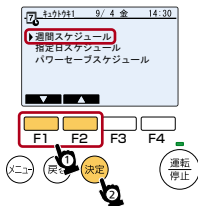
① [メニュー]ボタンを押す。

メニュー画面が表示。

② [F2][F3]を押して「スケジュール・パワーセーブ」を選択。

③ [決定]ボタンを押す。

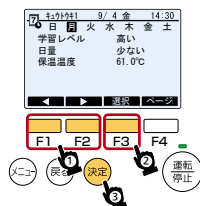
2 「週間スケジュール」を表示



① [F1][F2]を押し、「週間スケジュール」を選択。

② [決定]ボタンを押す。

3 曜日を選択



① [F1][F2]ボタンを押して、「月(曜)」を点滅させる。

② [F3]ボタンを押して選択。

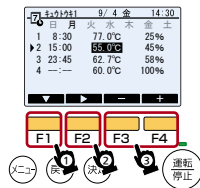
同様に「木(曜)」を点滅させた状態で[F3]ボタンを押す。

(選択された曜日は白文字になります。)

選択: 月、非選択: 月)

③ [決定]ボタンを押す。

4 温度を変更



① [F1]ボタンを3回押す。

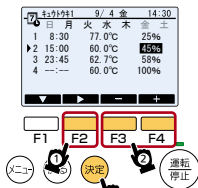
週間スケジュール画面を表示。

[F1]ボタンを押して「15:00」を選択。

② [F2]ボタンを押して「55℃」を選択。

③ [F3][F4]ボタンを押して「60℃」にする。

5 湯量を変更



① [F2]ボタンを押して「45%」を選択。

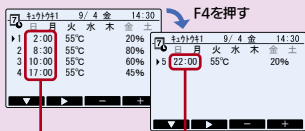
② [F3]または[F4]ボタンを押して「33%」にする。

③ [決定]ボタンを押す。

時刻について

表示している時刻は、目標温度、貯湯量に到達する時刻になります。

よって、10:00～17:00の目標値を変更する場合は、「17:00」の行を変更します。



設定した最終時刻以降、その日の終了までは湯水防止を除き、貯湯運転を行いません。

▶ 指定日スケジュールで温度・湯量を変更する。

休館日の間、温度、湯量を変更したいときは・・・



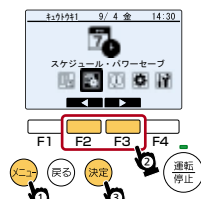
- 休館日の間は使用する湯量が少ない。
- 週間スケジュールでの設定だと、期間が過ぎると設定を元に戻す必要がある。

「指定日スケジュール」で変更!

指定した期間のみ、温度や湯量を変更できます。
指定した期間(年月日)を過ぎると自動的に週間スケジュール設定に戻ります。
※ 2期間、8パターンのスケジュール設定ができます。

設定例: 6/1~6/5の間、全時間帯の温度を65℃⇒60℃、貯湯量60%⇒15%にする。

1 「スケジュール」を表示



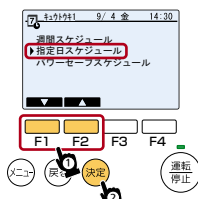
① [メニュー]ボタンを押す。

メニュー画面が表示。

② [F2][F3]を押して「スケジュール・パワーセーブ」を選択。

③ [決定]ボタンを押す。

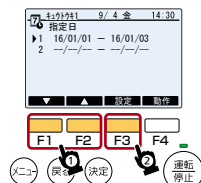
2 「指定日スケジュール」を表示



① [F1][F2]を押し、「指定日スケジュール」を選択。

② [決定]ボタンを押す。

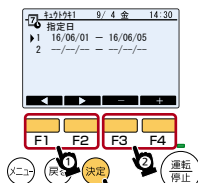
3 指定日スケジュールNoを選択



① [F1]、[F2]ボタンを押して、使用していない(上書きしてもよい)指定日Noを選択。

② [F3]を押す。

4 開始日と終了日を設定

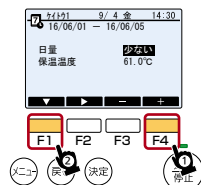


① [F1]、[F2]ボタンを押して、変更する「年」「月」「日」を選択。

② [F3]、[F4]を押して年月日を設定。

③ 16/06/01 - 16/06/05に設定されていることを確認して[決定]ボタンを押す。

5 指定日スケジュール画面を表示

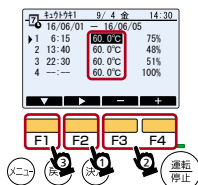


① [F4]ボタンを押す。

② [F1]ボタンを2回押す。

指定日スケジュール画面を表示する。

6 指定日の温度を変更

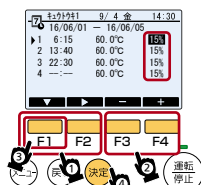


① [F2]ボタンを押して、1行目の「温度」を選択。

② [F3][F4]ボタンを押して、「60.0℃」に設定。

③ [F1]ボタンを押して、同様に全ての時刻の温度を「60.0℃」に変更。

7 指定日の湯量を変更



① [F1][F2]ボタンを押して、1行目の湯量を選択。

② [F3][F4]ボタンを押して、「15%」に変更。

③ [F1]ボタンを押して、同様に全ての時刻の湯量を「15%」変更。

④ [決定]ボタンを押す。

確認するには

▶湯量トレンドグラフを確認する 1時間ごとの貯湯量をグラフで表示します。

1時間ごとの貯湯量の実績を確認するには・・・



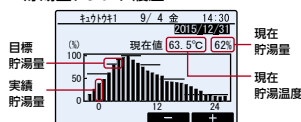
※お湯を使用した後の残湯量は少ない方が効率的

■ 過剰な貯湯量は運転効率が低下してしまう。

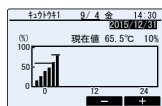
「湯量トレンドグラフ」で確認!

1時間ごとの貯湯量を確認し、実状に合わせて設定変更することで、効率的な運転を実現。

<貯湯量トレンド履歴>

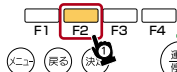


1 「当日の貯湯トレンドグラフ」を表示

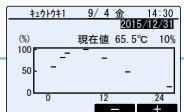


①メイン画面で[F2]ボタンを押す。

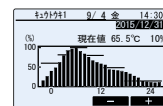
当日の貯湯トレンドグラフを表示。



翌日を表示した場合は、目標貯湯量のみ確認することができます。



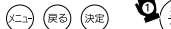
2 「過去の貯湯トレンドグラフ」を表示



①[F3]を押すと日付を1日単位で戻します。

過去28日分まで表示することができます。

[F4]を押すと日付を1日単位で進めます。



▶日ごとの出湯量を確認する 1日ごとの出湯量一覧を表示します。

日々の湯量の使用実績を確認する

1日ごとの
日出湯量の
履歴を確認
できます。

日出湯量履歴		1/3
1/1: 50%	12/27: 185%	
12/31: 70%	12/26: 250%	
12/30: 100%	12/25: 240%	
12/29: 150%	12/24: 150%	
12/28: 80%	12/23: 80%	



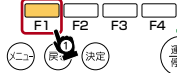
本機能を使用できるのは開放型貯湯槽の場合のみです。密閉型貯湯槽の場合は使用できません。

1 「過去10日間の日出湯量履歴」を表示

日出湯量履歴		1/3
1/1: 50%	12/27: 185%	
12/31: 70%	12/26: 250%	
12/30: 100%	12/25: 240%	
12/29: 150%	12/24: 150%	
12/28: 80%	12/23: 80%	

①メイン画面で[F1]ボタンを押す。

前日から10日前までの日出湯量履歴を表示。



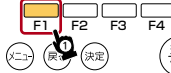
2 「過去11日以上前の日出湯量履歴」を表示

日出湯量履歴		2/3
12/22: 50%	12/17: 185%	
12/21: 70%	12/16: 250%	
12/20: 100%	12/15: 240%	
12/19: 150%	12/14: 150%	
12/18: 80%	12/13: 80%	

①[F1]ボタンを押す。

11日前から20日前までの日出湯量履歴を表示。

もう一度[F1]ボタンを押すと、さらに過去27日分まで表示できます。



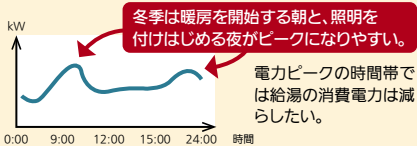
節電するには

▶ パワーセーブスケジュール 設定した時間帯にパワーセーブ運転を行います。

空調等の消費電力が多い時間帯での運転をセーブする

■ 空調など他の設備と使用時間帯が重なると、契約電力を超過する可能性が・・・

<冬季の電力消費の推移(イメージ)>



「パワーセーブスケジュール」で解決!

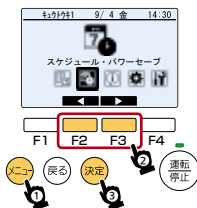
消費電力の多い時間帯でのパワーセーブが可能。

スケジュールNo	開始日時	終了日時	消費電力抑制率
1	8:15AM	12:00PM	90%
2	1:00PM	3:00PM	80%
3	4:00PM	5:00PM	80%
4	---	---	---

給湯の消費電力を抑制

設定例: 冬季(16/11/16~17/3/15)は8時~10時の間、パワーセーブを80%にする。

1 「スケジュール」を表示



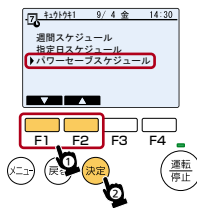
①[メニュー]ボタンを押す。

メニュー画面が表示。

②[F2][F3]を押して「スケジュール・パワーセーブ」を選択。

③[決定]ボタンを押す。

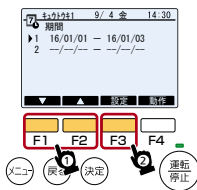
2 「パワーセーブスケジュール」を表示



①[F1][F2]を押して、「パワーセーブスケジュール」を選択。

②[決定]ボタンを押す。

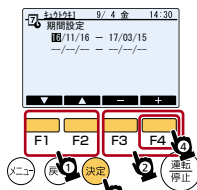
3 期間Noを選択



①[F1],[F2]ボタンを押して、使用していない上書きしてもよい期間Noを選択。

②[F3]を押す。

4 開始日と終了日を設定



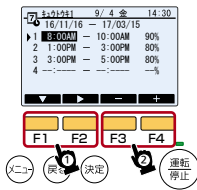
①[F1],[F2]ボタンを押して、変更する年月日を選択する。

②[F3],[F4]を押して年月日を設定する。

③16/11/16-17/03/15が表示されていることを確認して[決定]ボタンを押す。

④[F4]ボタンを押す。

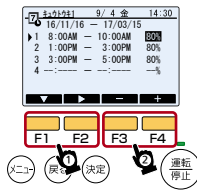
5 時間を決定する



①[F1],[F2]ボタンを押して、開始時間または終了時間を選択する。

②[F3],[F4]ボタンを押して、開始時間を8:00、終了時間を10:00に設定する。

6 パワーセーブ量を決定する



①[F1],[F2]ボタンを押して、変更したいスケジュールを選択する。

②[F3],[F4]ボタンを押して、パワーセーブ量を80%に設定する。

※設定されていない時間帯は、100%で動作します。

確認事項

「パワーセーブスケジュール」を使用するには、動作設定画面で「パワーセーブ」を[有効]にする必要があります。

1 パワーセーブを有効にする

①メイン画面で[F4]ボタンを押す。

②[F1]ボタンを押して「パワーセーブ」を選択。

設定画面を表示。

③[F3]ボタンを押して[有効]に切り替える。



こんな時の対処法

▶ 緊急沸き増し 設定した貯湯量まで緊急沸き増しを行います。

お湯が足りなくなりそうなときは…

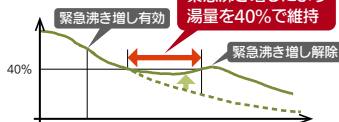
いつもよりお客様が多くお湯の使用量が増大



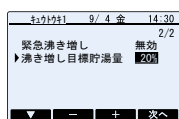
「緊急沸き増し」で解決!

当日、予定以上の出湯量がある場合、緊急沸き増し操作を行うと、あらかじめ設定した沸き増し目標貯湯量まで貯湯します。

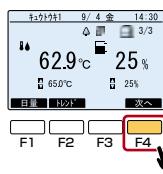
<貯湯量推移例>



<緊急沸き増し設定例>



1 「動作設定画面(1/2)」を表示



①メイン画面で[F4]ボタンを押す。

動作設定画面(1/2)画面が表示。

2 「動作設定画面(2/2)」を表示



①[F1]を4回押す。

「動作設定画面(2/2)」画面を表示。

3 緊急沸き増しを有効に設定



①「無効」が選択されている状態で[F3]を押し、「有効」に切り替える。

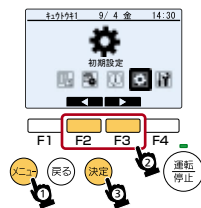
▶ 異常発生時の対処方法 異常が発生した場合、異常内容により表示方法が異なります。

	「異常情報」画面が表示された場合	画面の左上に異常コード(4桁)が表示された場合
画面の表示	<p>・異常コード(4桁) ・アドレス(異常発生中) ・連絡先 が表示されます。</p>	<p>異常コード(4桁)が表示されます。</p>
状況	<p>異常により停止しているユニットが1台以上発生している状態。</p> <p>異常停止 運転, または 異常停止</p> <p>異常停止が発生しているので、修理対応が必要です。</p>	<p>運転の継続は可能な状況ですが、点検すべき項目があります。</p> <p>運転 運転</p> <p>運転継続中</p>
対処方法	<p>1. [F4]ボタンを押して異常を解除してください。</p> <p>2. 表示している「連絡先」またはお買い上げの販売店あるいはメーカー指定のお客様相談窓口にご連絡いただき、「異常コード」と「アドレス」をお伝えください。</p> <p>※運転継続中のため、[運転/停止]ボタンは押さないでください。</p>	<p>お買い上げの販売店、またはメーカー指定のお客様相談窓口にご連絡いただき、「異常コード」(画面左上の4桁の数字)をお伝えください。</p> <p>※運転継続中のため、[運転/停止]ボタンは押さないでください。</p>

日時を設定するには

▶時刻を設定する

1 「初期設定」を表示



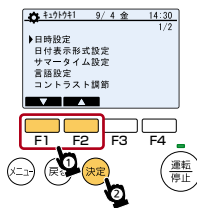
①[メニュー]ボタンを押す。

メニュー画面が表示。

②[F2][F3]を押し、「初期設定」を選択。

③[決定]ボタンを押す。

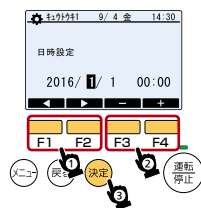
2 「日時設定」を表示



①「F1」「F2」ボタンを押して[日時設定]を選択する。

②[決定]ボタンを押す。

3 時刻を設定



①[F1]、[F2]ボタンで「年」「月」「日」を選択。

②[F3]、[F4]ボタンで現在の日時に変更。

③[決定]ボタンを押す。

この印刷物は、2016年10月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。製品の色は、印刷物なので実際の色とは若干異なる場合があります。

三菱電機株式会社

〒640-8686 和歌山市手平 6-5-66 冷熱システム製作所 (073)436-1103